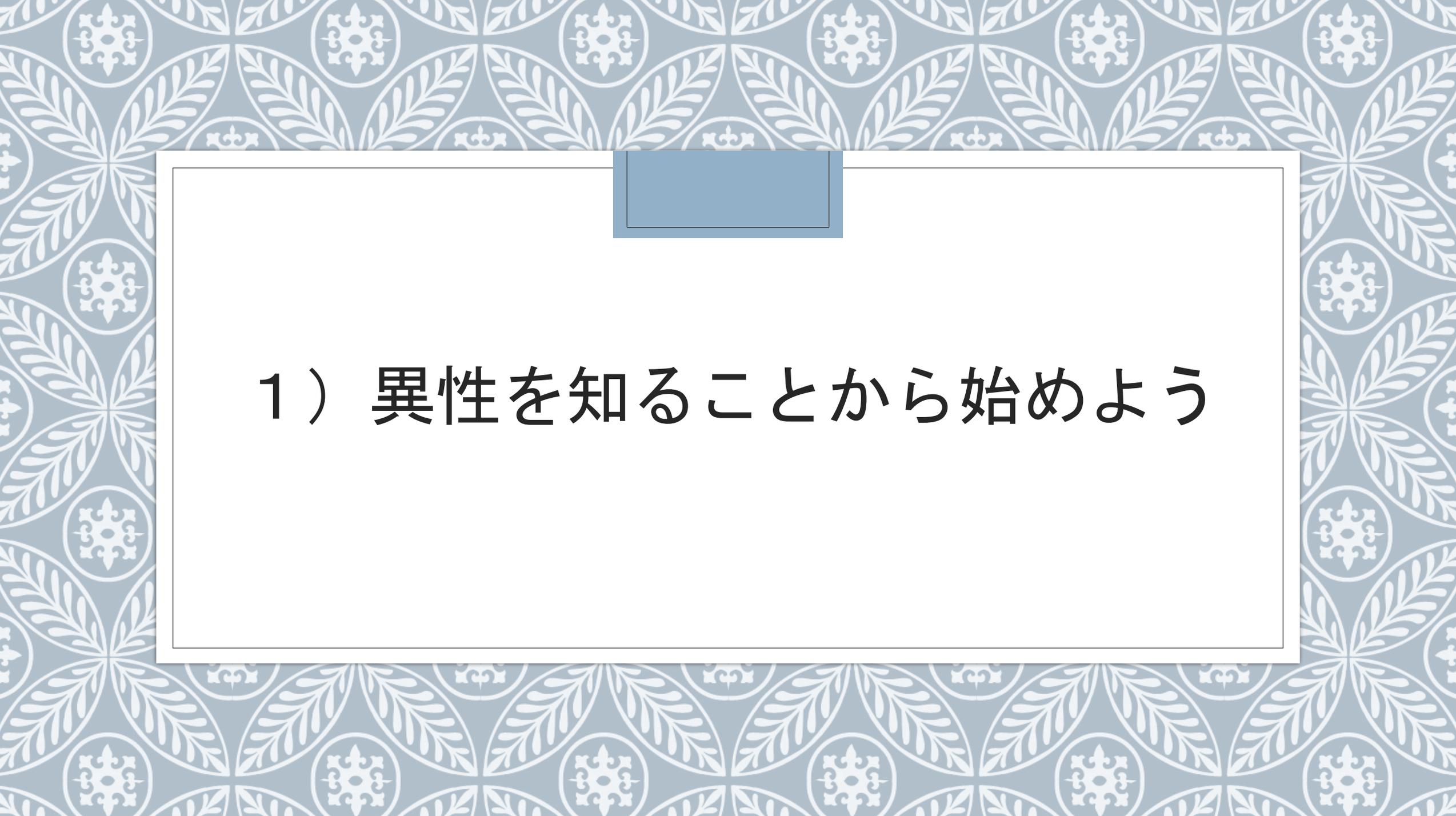


恋愛にも婚活にもビジネスにも役に立つ！

異性間コミュニケーション無料PDF講座



一般社団法人 異性間コミュニケーション協会



1) 異性を知ることから始めよう

私たちは物心ついたときからずっと、

**「自分がされてうれしいことを、相手にもしてあげましょう」**

**「自分のしてほしくないことは、相手にもしてはいけません」**

と教えられてきました。

そして実際、多くの方がこの「道徳」に従って行動しています。

反論の余地がなさそうに見えるこの考え方、本当に正しいのでしょうか？

結論を言えば、この考え方は半分だけあっています。

男同士、女同士であれば、この道徳は機能するのです。

男性（女性）の自分がしてほしいことは、相手の男性（女性）もしてほしい。

男性（女性）の自分がしてほしくないことは、

相手の男性（女性）もしてほしくないからです。

しかし、対象が異性となると、状況はまったく違ってきます。

**「自分がしてほしいことが、異性がしてほしいこととは限らない」**

これが、異性間コミュニケーションの大きな柱です。

つまり、異性の特性や考え方を知り、

「異性がしてほしいことを、異性の立場を考えて行動する」のです。

そうすることで、男女間で生まれる誤解を取り除き、

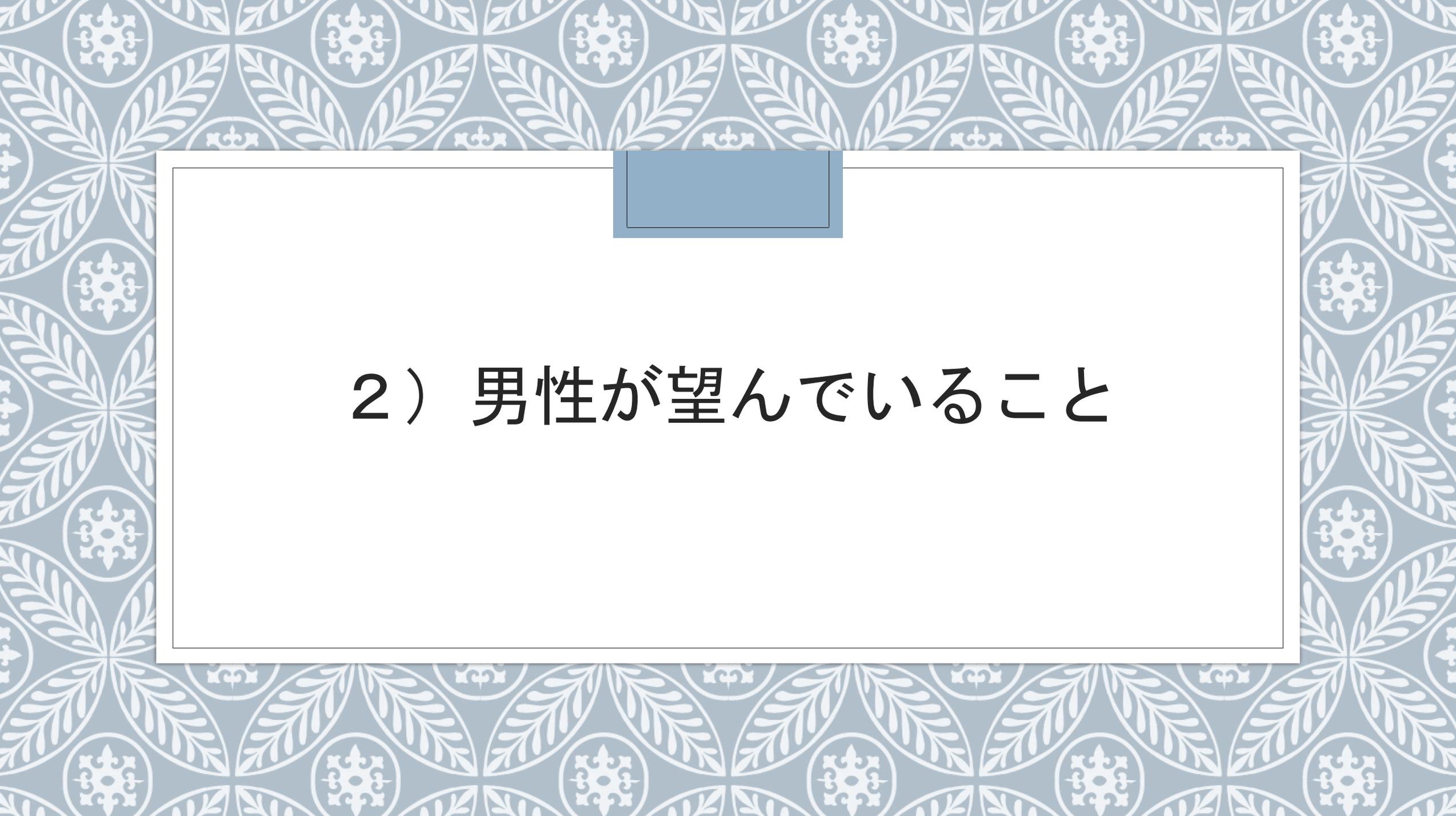
ビジネスにおいても、プライベートにおいても、

よりよい男女間の関係を築くことができます。

「男女平等」というスローガンのもと、

「男性と女性は違う」という当たり前のことを私たちは忘れていているようです。

まずは「異性とは何か」を学び、異性の価値観を知ることから始めましょう。



## 2) 男性が望んでいること

男性が女性に最も望んでいるのは、

「ありのままの自分を100%受け入れてほしい」ということです。

「ありのまま」というのは、「現状のまま」ということです。

女性はともすると、大切な相手、つまり恋人や夫には

「成長してほしい」という期待を持っています。

出世してほしい、やせてほしい、家事ができるようになってほしい…。

その願いは尽きることはありません。

「〇〇してほしい」がうまくいくことは残念ながらありません。

男性は、女性から「あれして」「これして」「こうしたら？」のようなことを言われると、

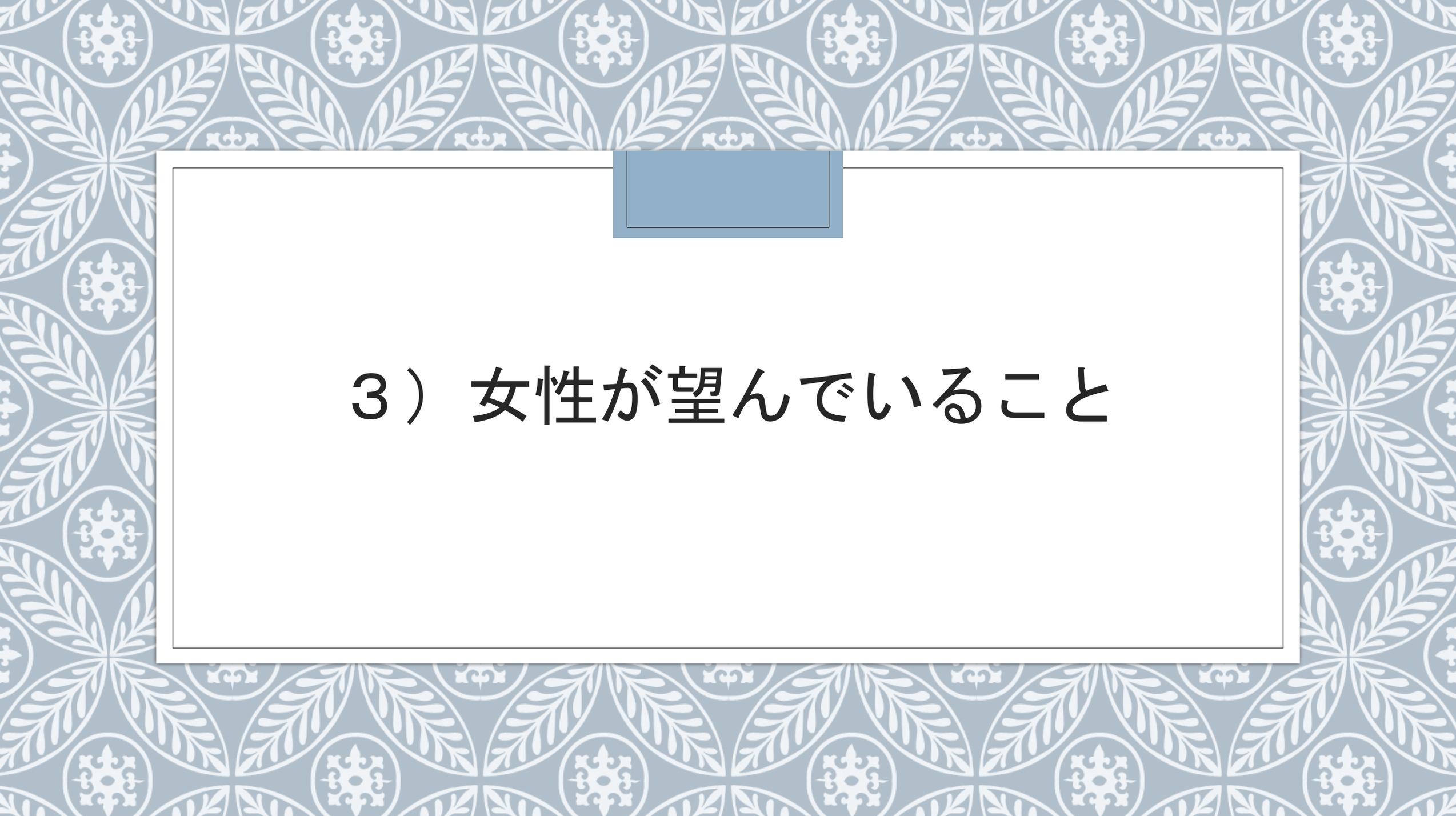
それを「攻撃」と受け取ります。

なぜな「今の自分を100%受け入れてほしい」のに、  
「今の自分ではダメだから、そんなこと言うんだよね？」と捉えるからです。

自分を否定されていると感じるのですね。  
そうすると、相手の女性に対する親愛の情や信頼は一気に冷めてしまいます。

女性が大切に思っている異性を、よかれと思って成長させたいという気持ちはわかります。

でも、まずは男性が今の自分を100%受け入れてほしい」と思っていることを  
把握しましょう。すべてはそこからスタートします。



### 3) 女性が望んでいること

女性が男性に最も望んでいるのは、「自分に注目してほしい」ということです。

「私を見て！ 話を聴いて！」これが男性に求めていること。  
つまり「自分という存在そのものに、注目してほしい」のです。

このような話をすると、

「私はそういうタイプではありません」という方もいるのですが、  
「彼氏や夫に既読スルーされると腹が立ちますよね？」と聞くと、  
たいていの女性が頷きます。

「既読スルー」に腹が立つのは、自分の存在が無視されたと感じるからです  
(ちなみに男性はあまり気にしません)。

女性はそれだけ、自分の「存在」に価値を置いているのです。

特に「話を聴いて！」の部分が満たされると安心します。

「私を見てくれている」と思うことができるからです。

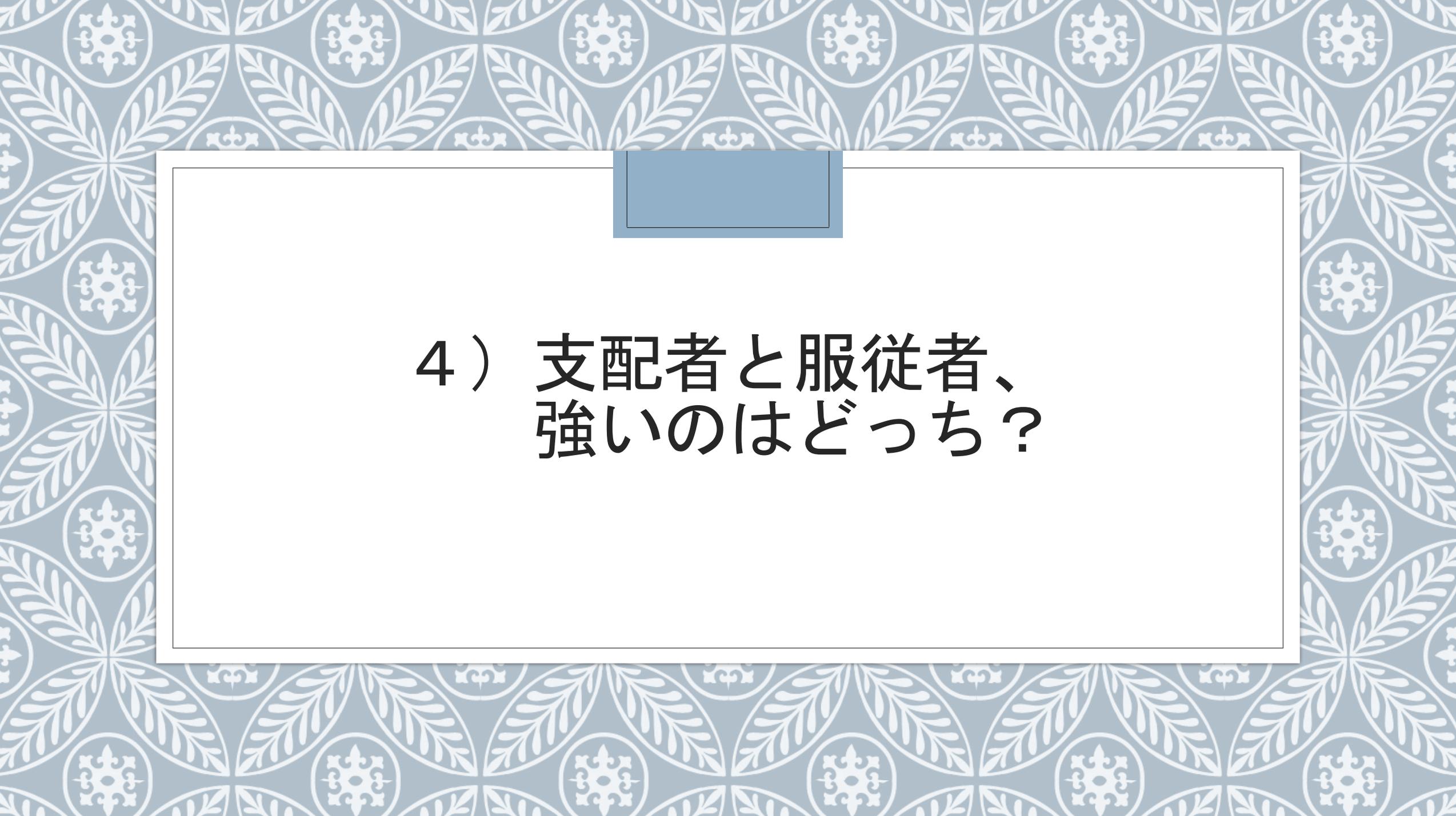
女性は「自分は大切にされているかどうか」という部分にとっても敏感です。

「自分という存在は男性に守られるに値する」  
ということが確認できないと、不安になるのです。

男性から大切にされていると思えるかどうかは、  
相手が話を聞いてくれるかどうかとイコールです。

「今のままの自分を100%受け入れてほしい」男性、  
「私を見て！話を聴いて！」という女性。

この大きなスタンスの違いをまず頭に入れておきましょう。



4) 支配者と服従者、  
強いのはどっち？

支配者と服従者、みなさんはどちらの立場が強いと思いますか？

「もちろん支配者でしょう」という声が聞こえてきそうですが、  
実は立場が強いのは服従者のほう。

それはなぜでしょうか？  
国を考えてみるとわかります。

支配者としての王がいなくても、民がいれば国は成り立ちます。  
ところが服従者としての民がいなければ、支配者という存在自体が成り立ちません。  
つまり、服従してくれる人がいなければ、支配者はその地位にいることができないのです。

一般に、男性は「支配者」、女性は「服従者」というイメージがあります。  
このようなお話をすると、「時代が違う」「考え方が古い」「男尊女卑だ」  
などと思われてしまうかもしれませんが、そう簡単に話を決めつけてはいけません。

なぜなら「結婚」という制度自体、  
1万年前から続く非常に「普遍的なシステム」だからです。

この普遍的なシステムを利用するのであれば、  
その前提となっている男女の「支配者・服従者」という関係を、  
しっかりと学んでおいたほうがいいでしょう。

人間だけでなく多くの生き物において、オス・メスの基本的なイメージは同じです。

子を産むメスのために、育てやすい環境をつくるのはオスの仕事。  
そして、その守られた環境の中で、子を産み育てるのがメス。

人間は「結婚」という制度をつくり、同じことをしています。  
結婚の大きな目的の一つは子孫を残すことです。

メス（服従者）がいなければ、  
オス（支配者）は自分の遺伝子を残すことができませんから、  
メスが安全に子を産める環境をつくらなければなりません。

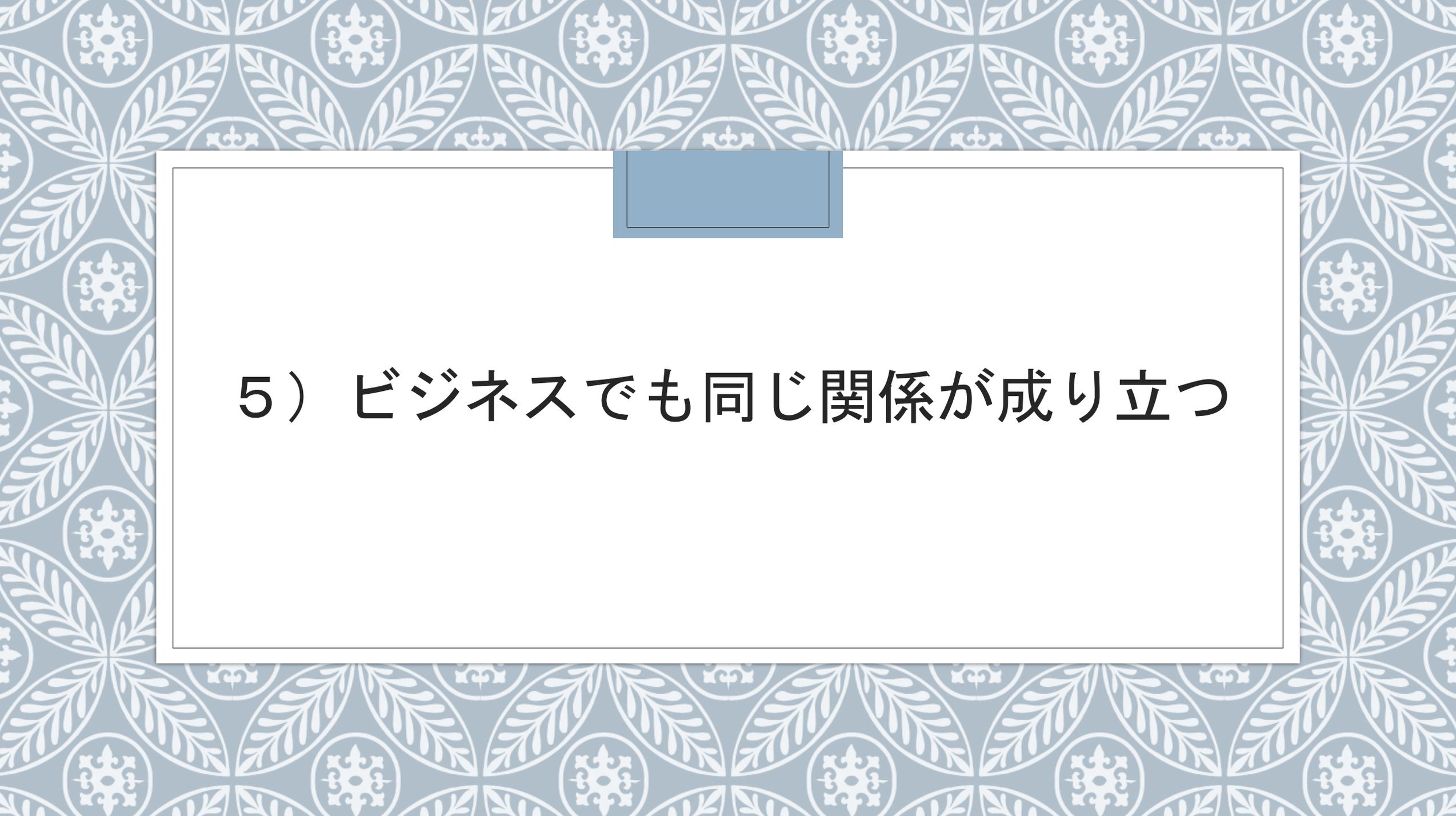
オスは食べ物をとってくる、家を建てるなどの仕事をするので、  
メスを守る立場、つまり支配者になり、メスに対して存在感を示しました。

なぜなら、子孫を残すという意思決定においては、メスのほうが断然有利だからです。  
メスは相手の男性の子どもを産まないと決めてしまえば、そうすることができます。

繁殖という生物にとって非常に重要な部分において、拒否権を握っているのはメスです。  
また、自分から生まれた子どもは必ず自分の子、という強みも持っています。

遺伝子検査がなかったころは、男性にとっては、  
自分の子どもかどうかわからないというケースが多々ありました。

そういったことが起きないために、人間は結婚という制度で  
女性を自分の庇護のもとに置き、他のオスが近づけない形をつくり出してきたのです。



## 5) ビジネスでも同じ関係が成り立つ

これをビジネスの現場で考えると、  
庇護役の男性上司、サポート役の女性部下のような関係はとてもうまくいきます。

男性上司と女性部下という組み合わせは、  
男女の特性を考えると、うまくいきやすいのですね。

一昔前の企業は、このスタイルが多かったので、  
コミュニケーションの悩みというのはとても少なかったのです。

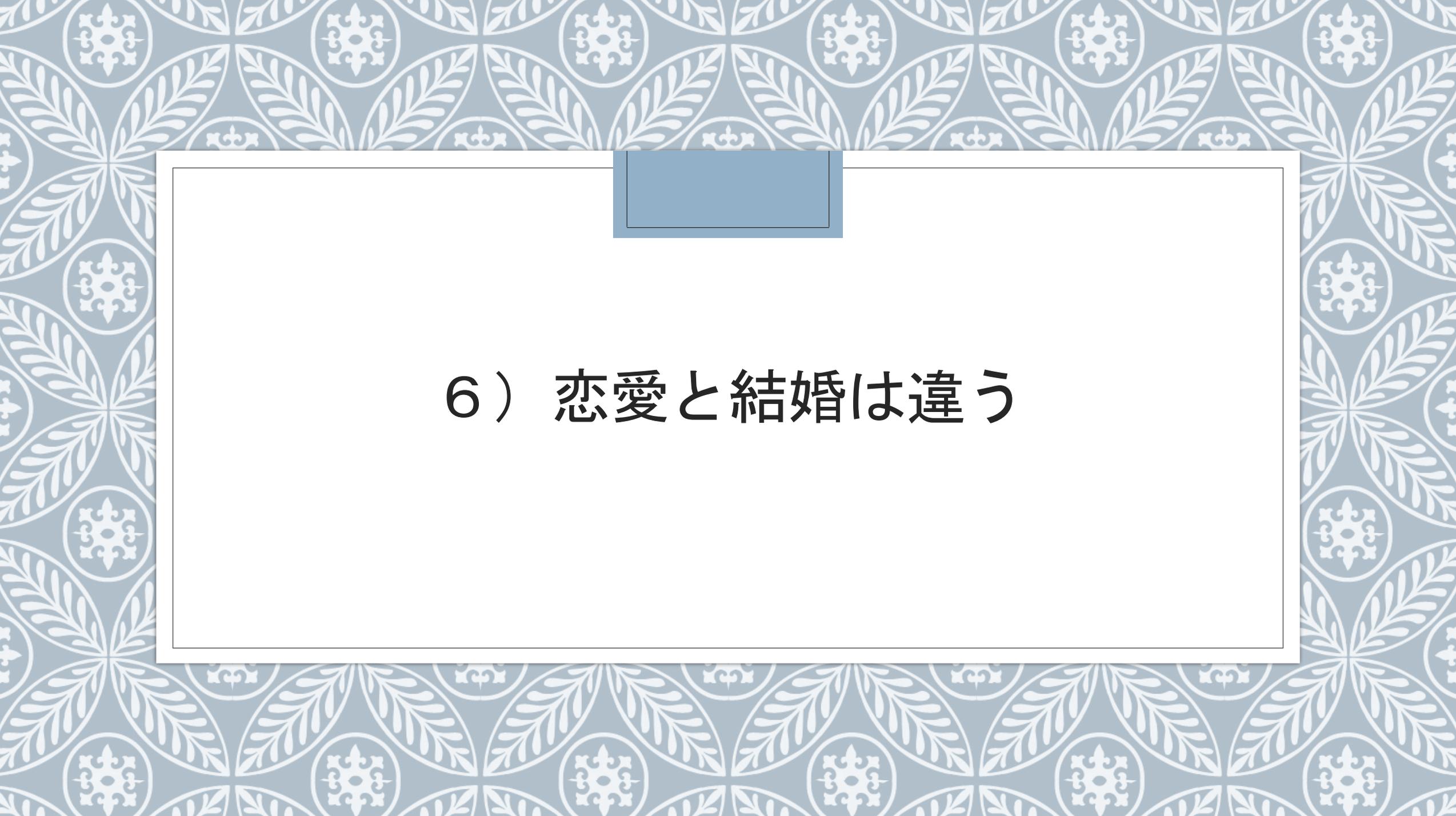
私が新卒で就職した会社は建設業の会社で、  
女性は一般職というサポート役として採用されました。

まさに社内でも「支配者・服従者」という図式が成り立っていたのです。

しかも女性の新陳代謝が激しく、だいたい30歳前には社内結婚で寿退社していきます。すると、守りたいと思わせる若い女性が入社してきますから、また男性陣のモチベーションも保たれたわけです。

ところが現在のように、女性上司と男性部下が当たり前の時代になると、男女の役割が逆転するため、無意識に行動していると問題が起きます。

異性間コミュニケーションの企業研修の依頼が多いのは、無意識で行動できなくなったことに戸惑う人が増えてきているからでしょう。



## 6) 恋愛と結婚は違う

婚活女子を見ていると、非常に魅力的で男性にもモテるのに、結婚まで行き着かない人が多くいます。これには理由があります。

ひと昔前まで、妻から生まれた子どもが

「本当に自分の子どもなのか」をたしかめる手立てはありませんでした。

オスとしては、やはり自分の遺伝子を後世に残したい。自分の子孫を残したいわけです。

オスにとって自分以外のオスの子どもを育てさせられることほど、

マイナスなことはありません

（他のオスの遺伝子を残すために、自分がせっせと働くことになるのですから）。

確実に自分の子どもを産んでくれるであろうメスを庇護するという状態が、

現在も続いていると考えられます。

男性が恋愛と結婚を分けて考えるのは、そのためです。

恋愛においては、相手は外見的魅力があり、話が合って、肉体関係がもてればOK。  
これが男性の考える恋愛相手です。

でも結婚となると、そう簡単にはいきません。

一般常識があるか、経済観念があるか、人付き合いができるか、社会性はあるか。  
そして一番大切なのは、貞操観念があるか（ありそうか）。

ですから、たくさんの男性に声をかけられるような魅力的な外見の女性、  
モテる女性は、恋愛相手には最高ですが、奥さんにするにはリスクが高すぎると考えます。

このように見ていくと、結婚の決定権は男性が握っていることがわかります。

女性は恋愛の延長に結婚を考える人が多いのに対して、男性は分けて考えますから、恋愛から結婚へとその一歩を踏み出せるかは、男性にかかっているのです。

男性が「結婚しよう」と言わない限り、結婚はできないのですね。

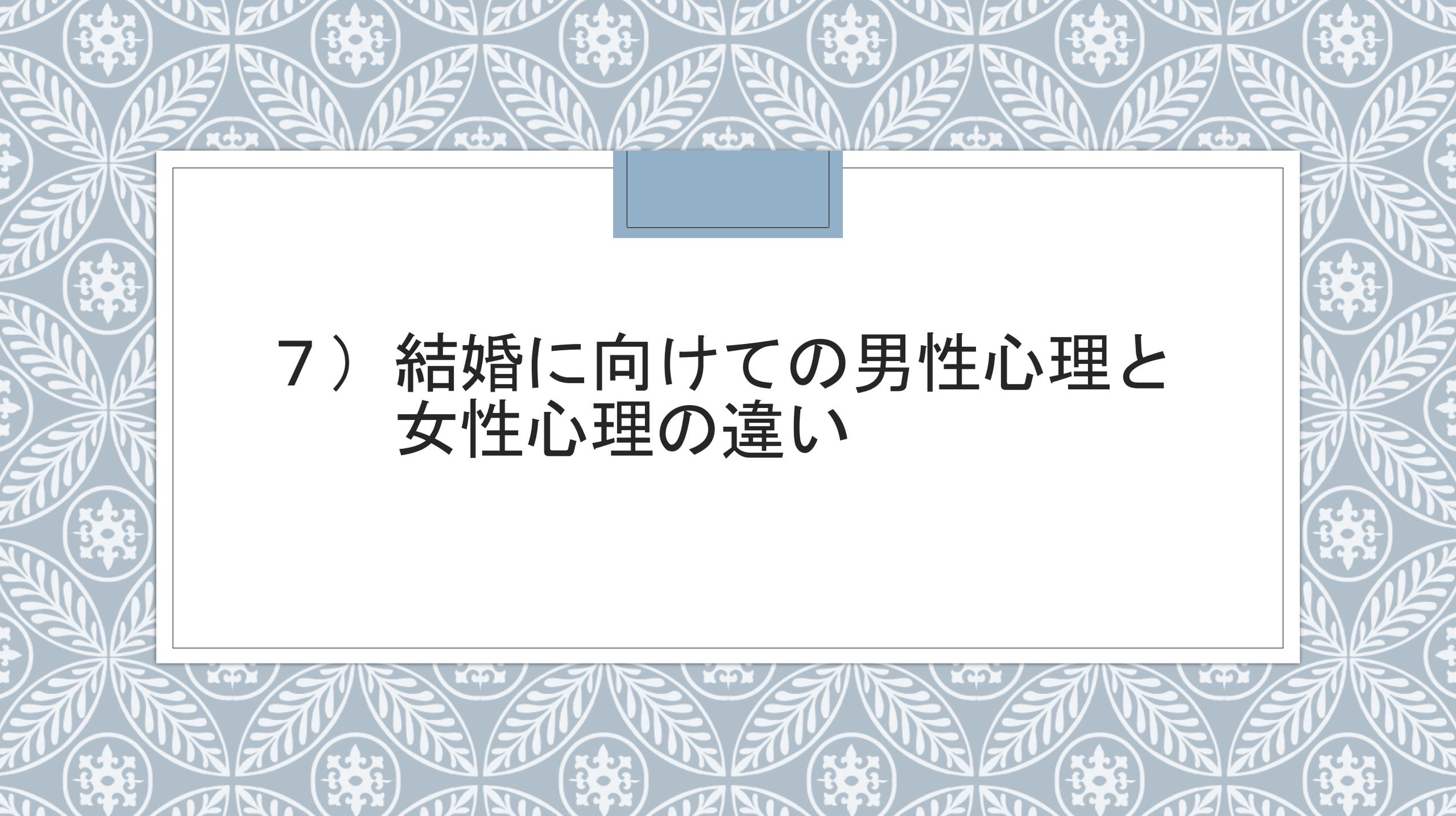
ブライダル業界の現場では、男性が押しに押して花嫁をゲットした、という話はたくさん聞くのですが、その逆はほぼありません。

女性がいくら押しても、男性にその気がなければ結婚まで持ち込むのは難しいということがよくわかります。

出産の決定権はメスが握っていますが、結婚の決定権はオスが握っているのです。

支配者、服従者というと、過剰な表現かもしれませんが、  
結局は男性が「自分の子どもを産んでくれる信頼できる女性を守りたい」  
という欲求を持っているということなのです。

女性の場合はそれを受け入れ、安全な場で家族の繁栄に努める。  
これがそもそもの男女の結婚における関係なのです。



## 7) 結婚に向けての男性心理と 女性心理の違い

男性は恋愛感情のピークが出会ってからすぐ来ます。

付き合いはじめて3ヶ月～半年は、特に感情が盛り上がる時期。  
対して女性は尻上がりの的に恋愛熱が徐々に高まります。

男性は、付き合いはじめの頃は、毎日メールや電話で熱心にアプローチしてきて、  
いろんな話も親身になって聞いてくれて、頻繁にデートにも誘ってくれます。

しかし、半年を過ぎると、メールの頻度も回数も減り、  
デートに行くのすら面倒くさがるようになります。

逆に女性は知り合ったばかりはツレナイ態度だったのに、  
長年付き合っていくにつれて彼氏が大好きに変貌して  
彼のノロケ話ばかりするような感じになります。

恋愛の賞味期限は3年。

男女が好意を持っている対象に出会うと、  
恋愛ホルモン(PEA)と呼ばれる高揚感や胸の高鳴り、  
興奮や集中力を高める作用をもたらす  
ドーパミンやアドレナリンなどのホルモンが脳内に大量分泌されます。  
しかし、この恋愛ホルモンは3年を期にほとんど出なくなるということに・・・。

そして3年を過ぎるとβエンドルフィン、セロトニンという  
リラックスや安心感などをもたらすホルモンに変化します。

この期間に突入すると、男女間は空気のような存在になる感覚になります。

性格や価値観の不一致に気がついて、  
離婚を考えはじめるのもこの辺からです。

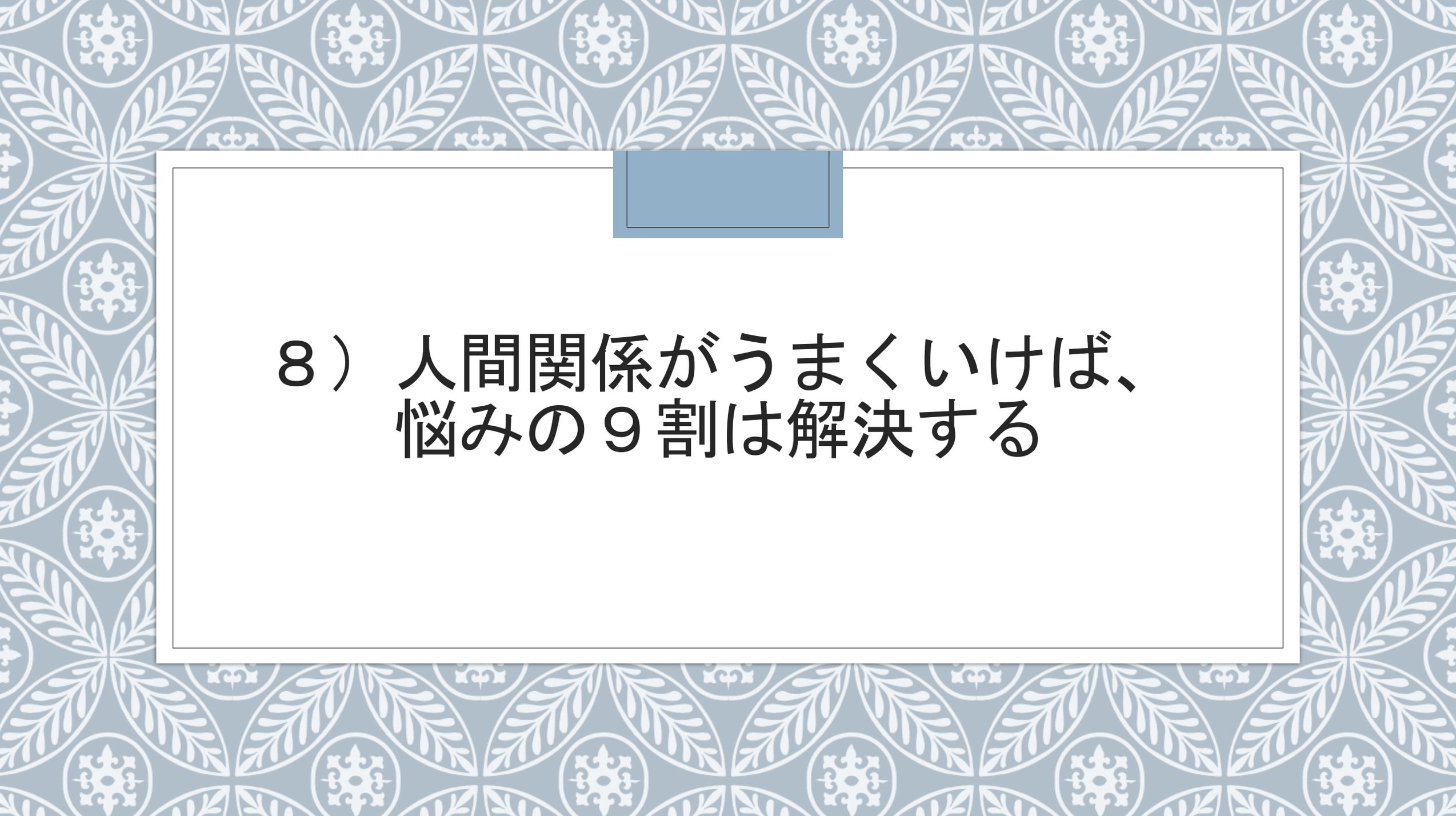
ということは、3年以上の交際期間がある男女は、もう既に倦怠期のような状態で冷めているので、よほどのきっかけやタイミングがなければ結婚を切り出すような雰囲気、ムードになりません。

よくあるのが、長く同棲しているカップルが相手への恋愛感情が冷めてしまい、結婚しないまま別れた後、すぐに別の新しい彼氏や彼女を作り、前に比べて凄く相性が良いと感じてスピード婚するパターン。

これは、先のホルモンパターンが関係しています。

だから、もし結婚したい相手がいるのなら3年以内の方が成功しやすいのです。婚活しているのなら、出会ってから1年での結婚を目指すこと。

恋愛ホルモンを上手に使っていきましょう！！



8) 人間関係がうまくいけば、  
悩みの9割は解決する

ここまで、男女の基本的な違いをご説明してきました。

男性と女性はまったく違う生き物である、ということがわかっていただけたと思います。

異性間コミュニケーション協会では、

「ビジネス」「世代別」「生活」「家庭」「恋愛」「婚活」に分けて学びます。

異性間コミュニケーションを知ることで、

「上司とどう接したらいいのだろうか？」

「部下とうまくコミュニケーションをとるにはどうすれば？」

「妻は何を言いたいのだろうか？」

「彼はどうしてわかってくれないの？」

といった疑問が解決します。

上司・部下・同僚、夫婦、恋人同士やご近所さんのことがわかるようになります。

そして、自分の言いたいことをどのように伝えたらいいかを知れば、実際の職場で、家庭で、2人の会話で、すぐに使うことができます。

もちろん知っているだけでも相手の見方が変わり、コミュニケーションにより影響が生まれます。

男女間で起こりうるトラブルを極力避けたり、平和的に解決できたりするでしょう。

実際に、男女を意識して言葉遣いを変えただけで、業績が上がった企業もあります。破綻寸前だった恋人関係が修復したカップルも数知れず。

そして確実に言えることは、職場や家庭が明るくなるということ。人間関係がうまくいけば、悩みのほとんどは解消されるはずです。

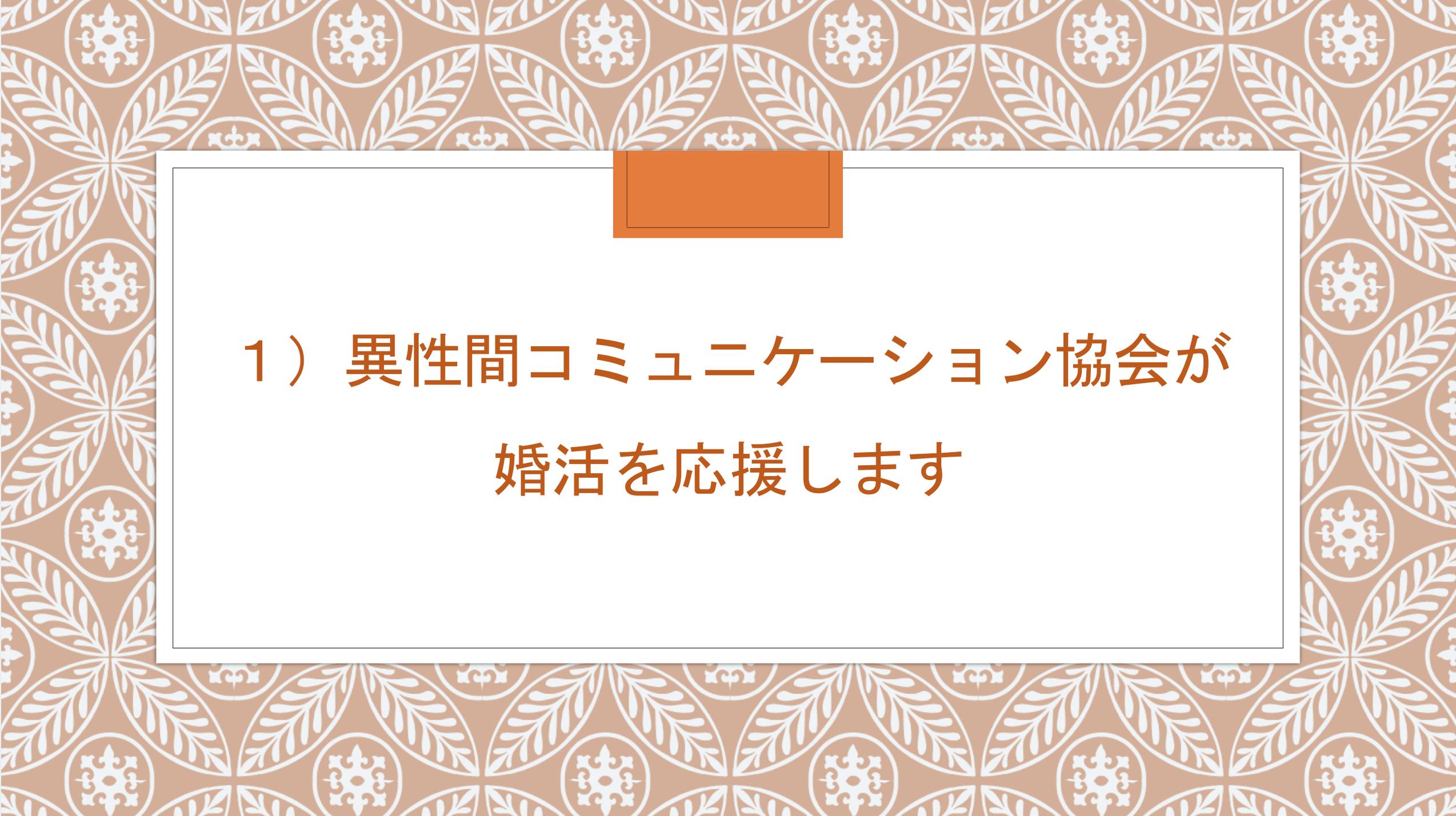
自分がしてほしいことを相手にしてあげるのではなく、  
相手がしてほしいことと知って、それをしてあげる。

このシンプルだけど、意外と出来ていない

「相手ありき」のコミュニケーションの手法が異性間コミュニケーションです。

異性間コミュニケーションの方法を知ることによって、みんなが幸せになっていく。  
それが、私の願いです。

佐藤律子が理事長を務める異性間コミュニケーション協会が  
東京で結婚相談所を開設しました！



1) 異性間コミュニケーション協会が  
婚活を応援します

いままで、いろいろなカタチで出会いを  
創りだしてきた異性間コミュニケーション協会が、  
婚活縁ジョイ会員制度でああなたの婚活を応援します！

- 仕事に打ち込みすぎて、結婚するタイミングを失った
- もう少し落ち着いてから、と考えていたらこの年に・・・
- ずっと結婚したいと思っていたけど、気がついたら30歳を超えていた
- 独身が楽しくて、自分磨きに励みすぎた
- もともと出会いの環境がない
- 理想が高すぎる
- 「もっといい人がいたら結婚したい」と、いつも思っている



2) 登録2年以内の結婚を目指します！

日常生活の中で偶然の出逢いを求めるよりも  
婚活を積極的にした方が結婚できる確率は高く、  
結婚までの期間が短くなります。

なぜならば、出会った相手が  
「即、結婚相手」につながるからです。

異性間コミュニケーション協会主催の  
合コンや婚活イベントに積極的に参加しましょう。



3) お見合いできます！

お見合いは、  
事前に相手の情報を知った上で会えるため、  
じっくりと相手を見ることができます。

さらに、1対1の出逢いなので  
落ち着いて会話ができます。

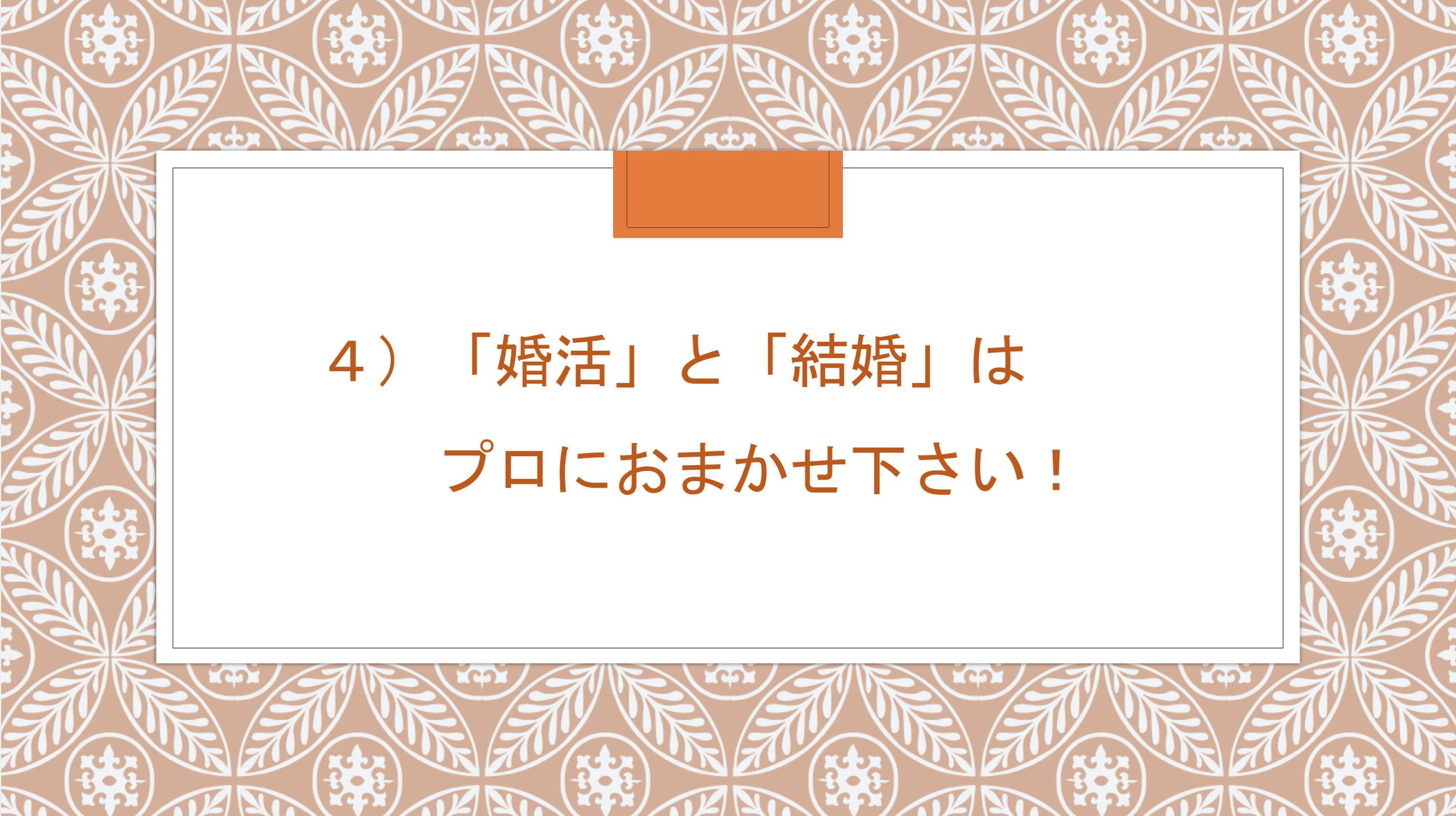
初めからお互いに結婚を望んで出会っているので、  
スムーズに結婚を前提としたお付き合いが始められます。

その結果、お見合いは  
カップル成立からの結婚率が非常に高くなるのです。

「異性間コミュニケーション協会のお見合い」は、  
事前に相手の情報を知ることができます。  
そして、複数の相手と同時進行でお見合いができます。

※「独身証明書」を取得した会員のみとなっており、独身を保証いたします。

また、相手にお断りをしないといけないケースは、  
異性間コミュニケーション協会が間に入って、  
代わりにお断りしますので気まずくなりません。

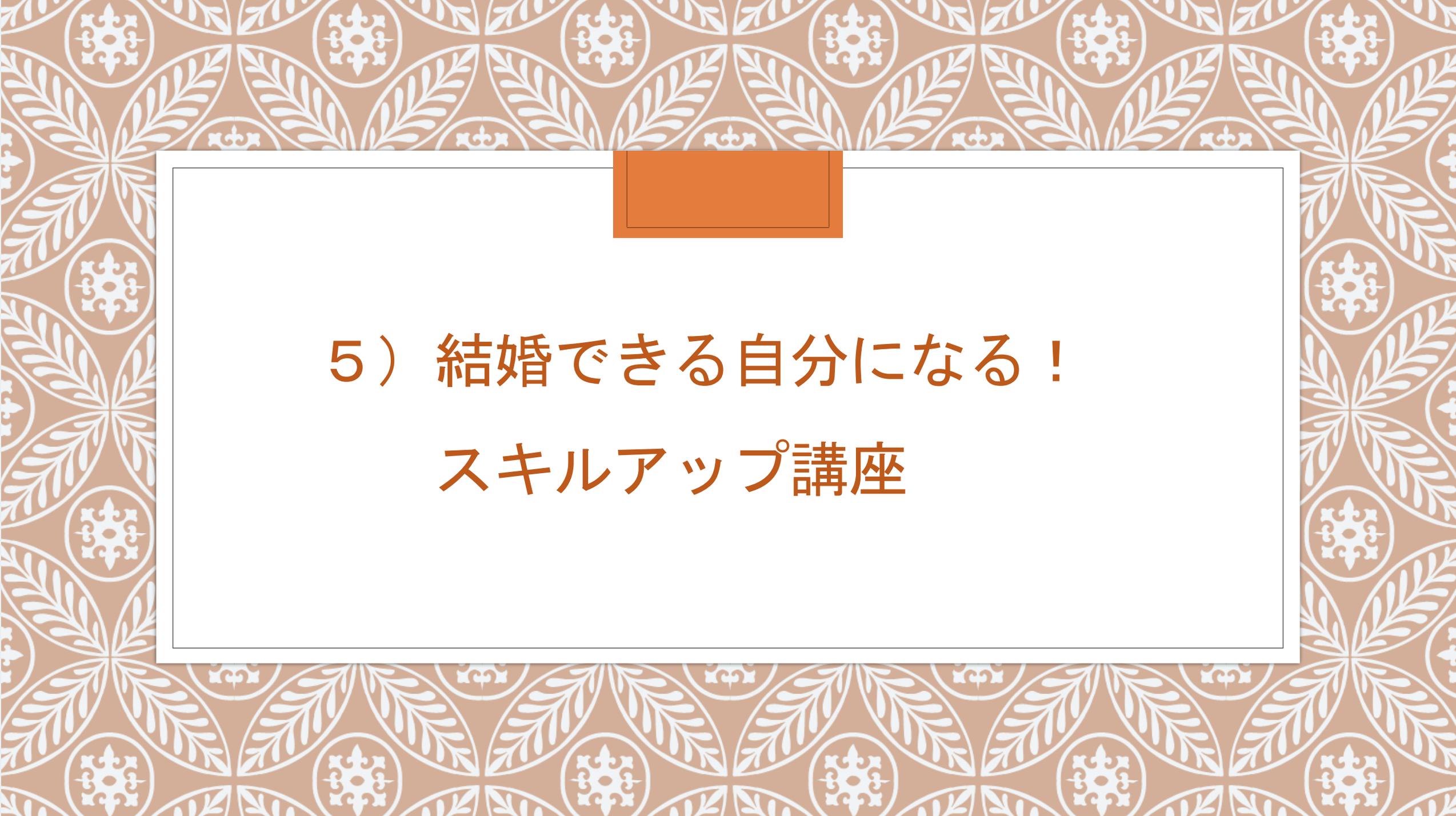


4) 「婚活」と「結婚」は  
プロにおまかせ下さい！

ある程度の年齢を重ねてからの婚活は、  
ハッキリ言って「時間が勝負」です。

「異性間コミュニケーション協会の婚活縁ジョイ会員」は、  
1対1のお見合いだけでなく、  
合コンや出会いパーティーなど様々な出会いの場を用意しています。

こういった活動に参加して多くの異性と会っているうちに、  
異性との会話にも余裕が生まれ、  
自然と積極性が出てきて恋愛力がアップしていきます。



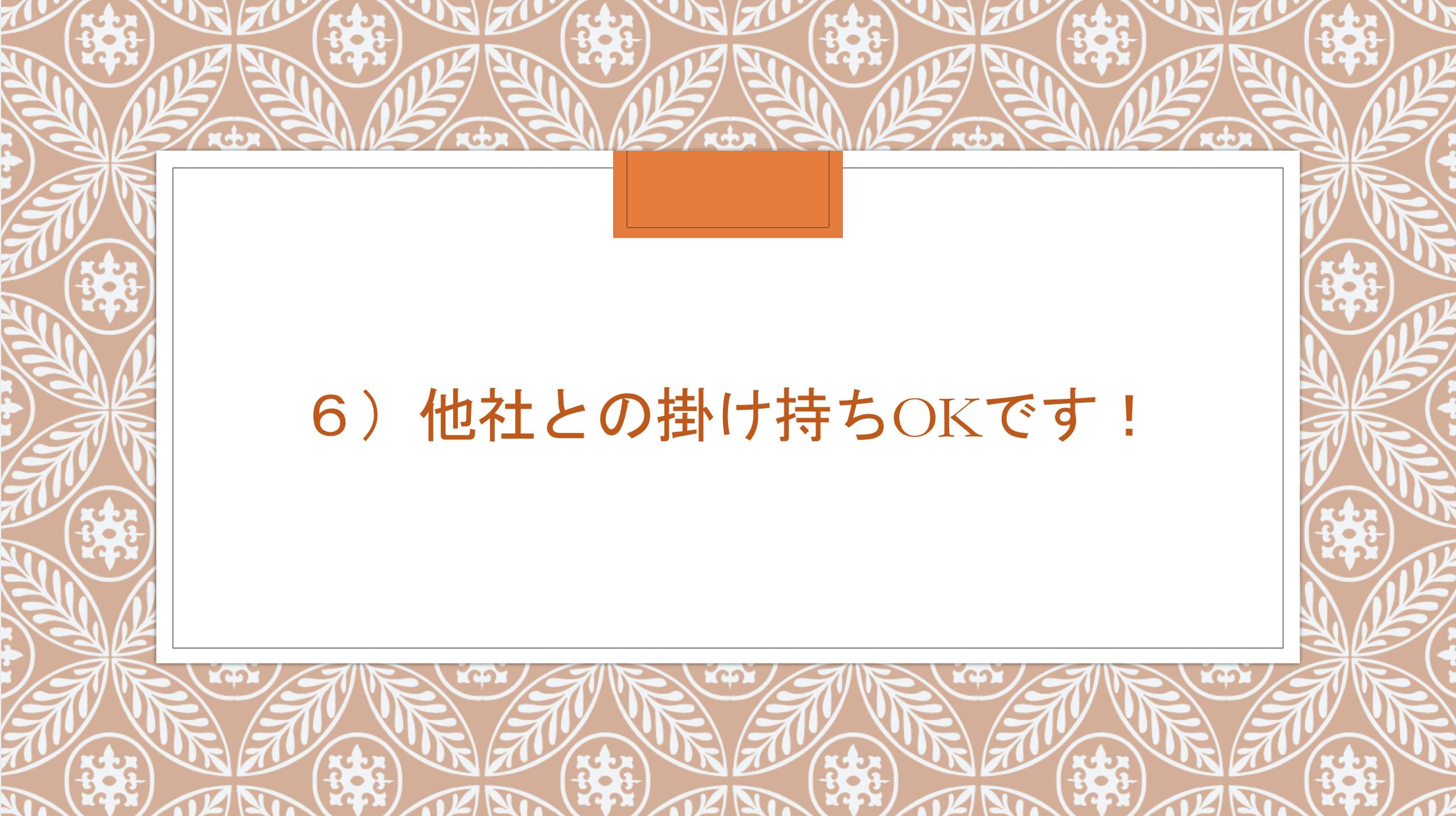
5) 結婚できる自分になる！  
スキルアップ講座

婚活縁ジョイ会員に登録して必ず受講していただくのが  
異性間コミュニケーションの「相手に伝わる自己紹介」。

異性に伝わる自己紹介を身につけることで、  
スムーズに自己開示ができて好印象を与られます。

異性間コミュニケーションが主催する  
婚活イベントでのカップル成立率50%以上の実績は、  
結婚できる自分になる学びの成果です。

婚活が上手くいくために、  
外見と内面のスキルアップメニューを  
無料または会員価格で多数ご用意しています。

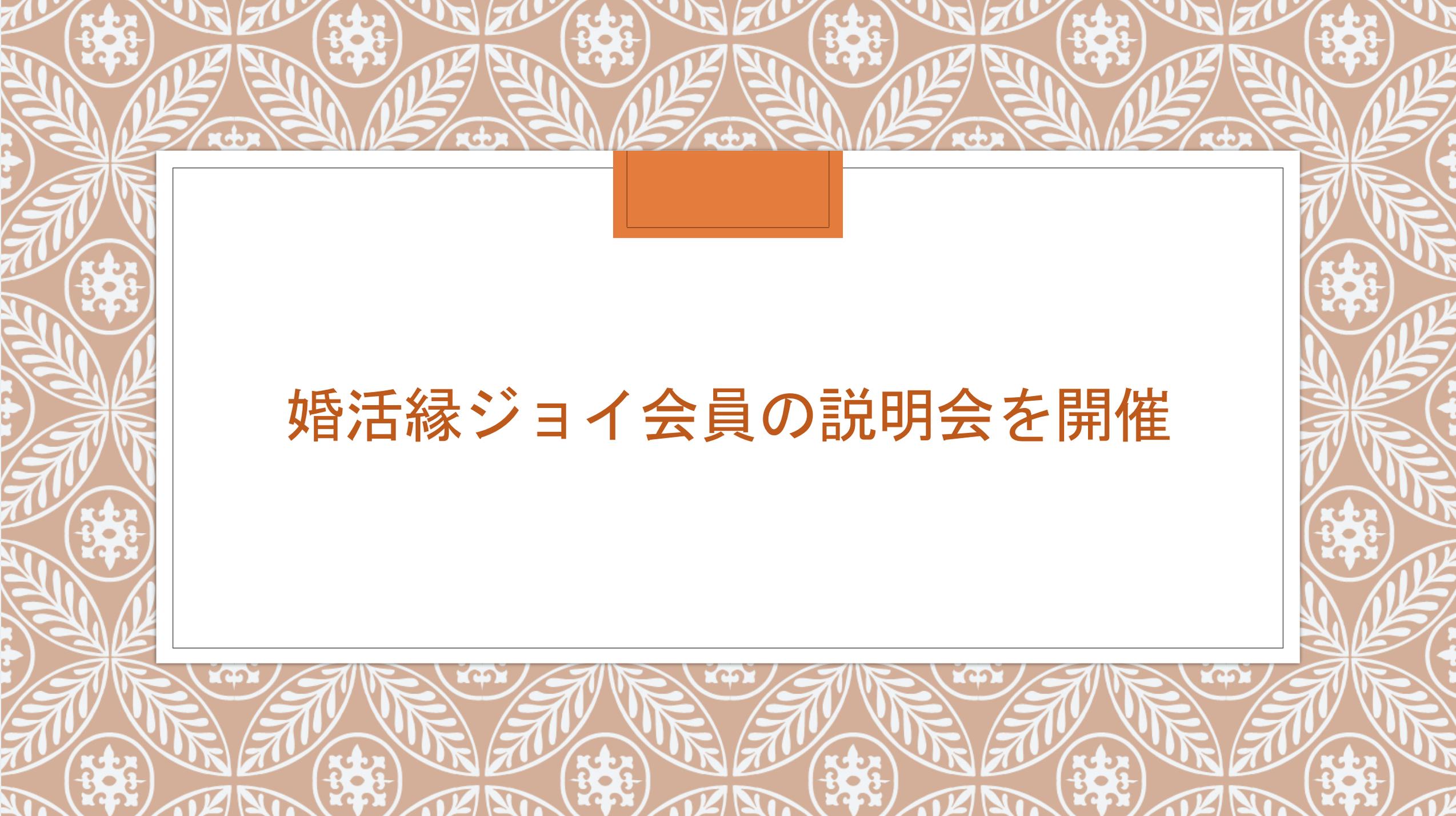


6) 他社との掛け持ちOKです！

異性間コミュニケーションの的確な学びによって  
結婚できるマインドになることで、  
他社での出会いの成果も出やすくなります。

婚活縁ジョイ会員に登録後2年以内の結婚を目指します。

「結婚できない自分」が「結婚できる自分」になる  
異性間コミュニケーション協会の「婚活縁ジョイ会員」サービス！



# 婚活縁ジョイ会員の説明会を開催

# ★ 婚活縁ジョイ会員の説明会を開催

## 《参加申込フォーム》

<http://www.iseikan.jp/mail/>

## 《日時》

- 4月18日（水） 11:00-12:00
- 4月28日（土） 16:00-17:00
- 5月17日（木） 13:00-14:00
- 5月26日（土） 16:00-17:00

## 《参加費》

無料・要予約

## 《場所》

東京都中央区銀座6-16-12 丸高ビル3F

## 《主催》

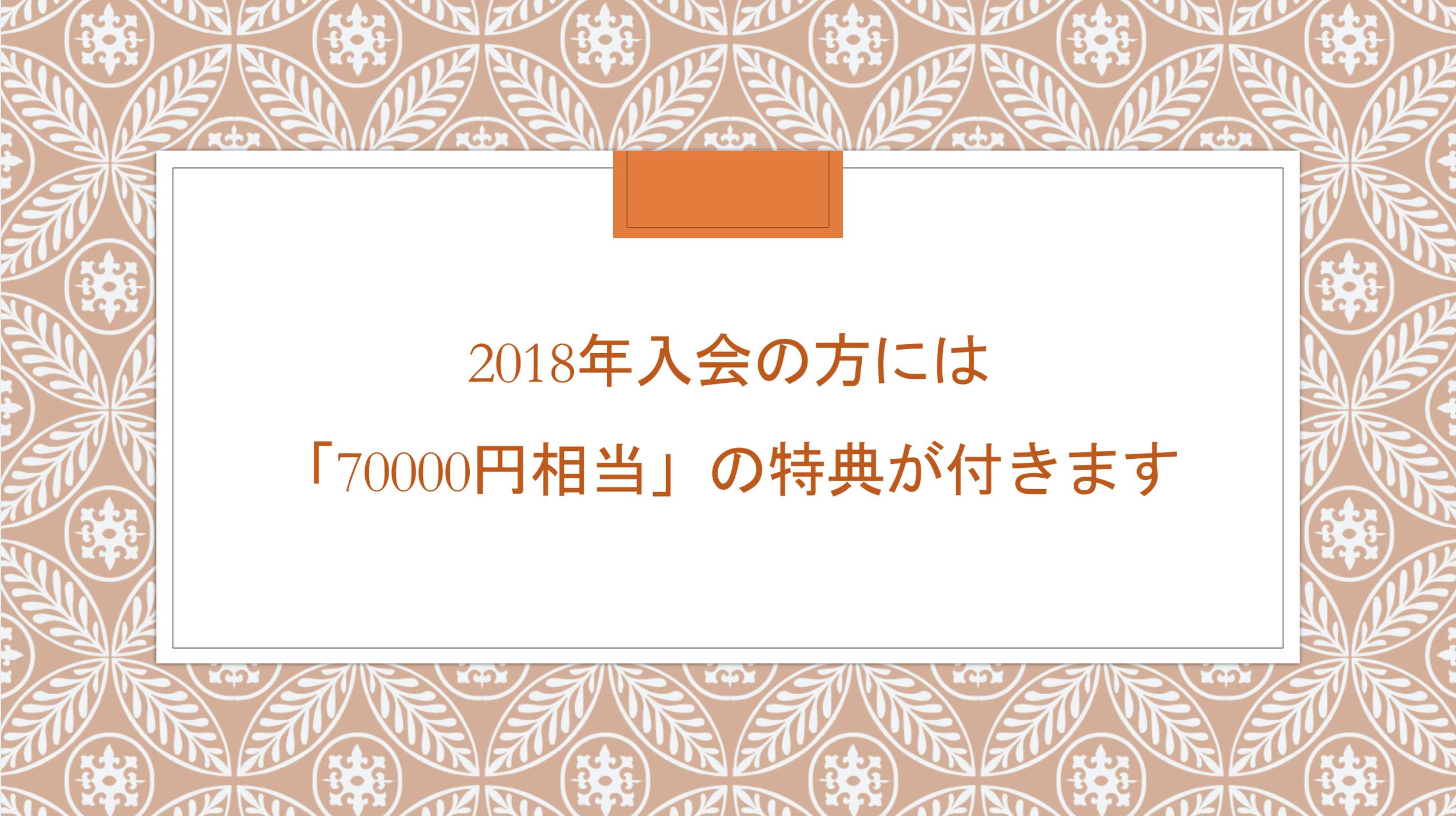
一般社団法人 異性間コミュニケーション協会

「〇月〇日の婚活会員説明会参加希望」とご記入ください。

説明会にご参加できない方も、お気軽にメールでお問い合わせください。

担当者から丁寧に説明させていただきます。





2018年入会の方には  
「70000円相当」の特典が付きます

★ 2018年入会の方には「70000円相当」の特典が付きます

1) 35,000円の「結婚できる自分になる恋愛・婚活講座」

2) 35,000円の「恋愛原理マンツーマンレッスン」

○ 特典の詳細内容はコチラ

○ <http://www.iseikan.jp/enjoy/>

# ご自身の「結婚ができない原因」と 向き合い解決しましょう！

- ・ スペック重視
- ・ 自己中な考え
- ・ マイナス思考
- ・ 恋愛に臆病
- ・ 面倒くさがり
- ・ 異性との出会いがない
- ・ 好きな人に好かれない
- ・ 交際が続かない     ・ ・ etc

カップル成立率50%以上、  
1000組以上のカップルを手掛け、  
婚活・異性間コミュニケーションの講座の受講生は  
のべ3万人以上の婚活スペシャリストが  
あなたの婚活の悩みを解決します。

結婚に活かせる知識を提供すること、  
それが私たちの目的です。

# ★ 婚活縁ジョイ会員の説明会を開催

《参加申込フォーム》

<http://www.iseikan.jp/mail/>

《日時》

5月24日（木） 19:30-21:00

5月26日（土） 16:00-17:00

「〇月〇日の婚活会員説明会参加希望」とご記入ください。

説明会にご参加できない方も、お気軽にメールでお問い合わせください。

担当者から丁寧に説明させていただきます。

《参加費》

無料・要予約

《場所》

東京都中央区銀座6-16-12 丸高ビル3F

《主催》

一般社団法人 異性間コミュニケーション協会

